

【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2024年3月11日提出
【発行者名】	楽天投信投資顧問株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 東 真之
【本店の所在の場所】	東京都港区南青山二丁目6番21号
【事務連絡者氏名】	石館 真
【電話番号】	03-6432-7746
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	楽天・米国株式トレンドプラス・ファンド
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券の金額】	1兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2023年11月21日付をもって提出しました有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）において、信託終了（繰上償還）にかかる手続きを開始することに伴い記載事項の一部に訂正事項がありますのでこれを訂正するため、本訂正届出書を提出します。

2【訂正の内容】

<訂正前>および<訂正後>に記載している下線部_____は訂正部分を示します。

第一部【証券情報】

（7）【申込期間】

<訂正前>

2023年11月22日から2024年5月23日までとします。
・上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。

<訂正後>

2023年11月22日から2024年5月23日までとします。
・上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。
「（12）その他」に記載の手続きを経て信託終了（繰上償還）を行うこととなった場合、申込期間
は2024年4月11日までとします。

（12）【その他】

<訂正前>

該当事項はありません。

<訂正後>

＜信託終了（繰上償還）に関する書面決議について＞

当ファンドは、2021年4月の設定以来、米国株式トレンドプラス戦略に連動する円建債券を主要投資対象として、米国株式市場の長期成長トレンドを捉えることを目的とするベータ戦略と、短期の日中トレンドを捉えることを目的とする日中トレンド戦略を併せた運用手法により投資信託財産の成長を目指して運用を行っていましたが、当ファンドの純資産総額は1.4億円程度をピークに、2023年11月末現在では8,000万円程度まで減少しており、今後も当ファンドの純資産総額の大幅な増加を期待することは難しいと見込まれます。
また、当ファンドの受益権口数は2023年11月末現在で約7,800万口程度となっており、投資信託約款の繰上償還条項に定める「受益権の口数10億口」を大きく下回っていることから、前述の状況を鑑み、弊社では当ファンドを繰上償還し、運用資産をお返しすることが受益者にとって有利であると判断し、書面決議を行うこととした。

書面決議の結果、2024年3月12日現在におけるファンドの議決権を行使することができる受益者の議決権の3分の2以上の賛成をもって可決された場合、2024年4月24日をもって投資信託契約を解約し、信託終了（繰上償還）を行います。

書面決議および信託終了（繰上償還）のスケジュール

- ①書面決議対象受益者の確定日：2024年3月12日
- ②議決権行使期間：2024年4月8日まで
- ③書面による決議の日：2024年4月10日
- ④信託終了（繰上償還）予定日：2024年4月24日

※上記の信託終了（繰上償還）に関する書面決議は2024年3月12日現在においてファンドを保有している受益者の方を対象とするものです。

第二部【ファンド情報】

第2【管理及び運営】

3【資産管理等の概要】

（3）【信託期間】

<訂正前>

無期限とします（2021年4月6日設定）。ただし、約款の規定に基づき、信託契約を解約し、信託を終了させることができます。

<訂正後>

無期限とします（2021年4月6日設定）。ただし、約款の規定に基づき、信託契約を解約し、信託を終了させることができます。

有価証券届出書「第一部 証券情報（12）その他」に記載の手続きを経て信託終了（繰上償還）を行うこととなった場合、信託期間は2024年4月24日までとなります。